六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しや情報を、大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介を通して、六甲山の魅力に迫ります。
（毎月第２火曜日に掲載）

兵庫おでかけ情報
青空主義プラス

山の四季便り

根岸真理が案内

冬のハイキング

散策後は温泉でほっこり

山歩きが趣味の人でも、「冬山は寒い、危険、難しい」と敬遠しがちかもしれない。だが、六甲山なら標高が低くて温暖なエリアもあり、コースを選べば冬でも気軽なハイキングが楽しめる。山上部では、その年の気候にもよるが、都市部ではなかなか目にすることのできない雪景色が見られることもある。また山麓には良質の温泉が点在。銭湯スタイルなのに天然温泉が多いのも大きな特徴。寒い季節には、山歩きと下山後の温泉を組み合わせた「温泉ハイキング」がお薦めだ。

まずは人気ルートの最高峰越えで有馬温泉を目指す長距離コースを紹介しよう。

冬は空気が澄んで景観も透明感を増す。時期があえば摩耶山掬星台から雪化粧が見られることもある

有馬温泉街には「金の湯」をはじめ、日帰り温泉も多数ある。冬山登山で冷えた身体を温め、癒やしてくれる

標高931㍍の六甲山最高峰付近は、この時期、積雪する可能性が最も高い

阪急芦屋川駅からロックガーデン、風吹岩、雨ケ峠を経由して最高峰へ。魚屋道（ととやみち）を下って有馬温泉まで距離にして約14キロ、累計標高差千㍍超えと、歩きごたえがある。下山地の有馬温泉は、関西の奥座敷として知られる屈指の名湯。日帰り利用でリーズナブルに楽しめる。

最高峰付近は標高が高いため、積雪や霧氷が見られることもある。ただし下りが北斜面になるため、凍結の可能性があり、コンディションによってはすべり止めがなければ危険なこともある。

摩耶山エリアからの帰りなら、摩耶ケーブル駅から坂バスで「灘中央筋商店街」バス停へ。商店街のアーケードの中をバスで走る珍しい体験ができる。商店街の東のはずれに「灘温泉水道筋店」（☎078・861・4535）がある。

すべり止め器具は足場の安定した場所で早めに装着しよう

☞ しっかり冬の装備を

積雪や凍結の可能性がある場合には、すべり止めのアイゼンやチェーンスパイクを携行しよう。トレッキングポールもあると安心。手袋などの防寒対策もしっかりと。最高峰付近で、凍結などで下り道を安全に歩く自信がないときは、山上を西へ約１時間半ほど歩けば六甲ガーデンテラスからロープウエーなどが利用できる。

銭湯料金だが、源泉かけ流しの天然温泉。気泡が心地良い、上質の湯。ＪＲ六甲道駅ちかくに「六甲道店」（☎078・854・6545）もあり、こちらは六甲ケーブルから市バスが便利。

銭湯型の天然温泉といえば、湊山温泉（神戸市兵庫区、☎078・521・5839）も外せない。平清盛が湯治をしたという歴史もある。冬でも歩きやすい背山の散策コース、「ひよどり道」を歩いた後などにどうぞ。

「温泉がゴール」というのは楽しい登山スタイル。ぜひ拙著「六甲山ショートハイキング77コース」「六甲山シーズンガイド秋・冬」などを参考に、冬も六甲山を楽しんでほしい。

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド～春・夏」など。

山小屋

登山道を桜の回廊に

六甲山系グリーンベルト整備事業の一環である「森の世話人」グループなどが、2016年度から3年計画で岡本の背山エリアにヤマザクラの植樹を行っている。保久良神社から魚屋道（ととやみち）（神戸薬科大学尾根）および魚屋道尾根筋と続く登山道を桜の回廊にしようという計画。昨年1月に実施した第1回植樹会には100人以上が参加し、70本のサクラを植えた。本年も28日に植樹会を予定しており、参加者を募集中。対象は小学生以上（小中学生は保護者同伴）、参加無料。15日までにメールで申し込む。

「ほくら～とや森の世話人倶楽部」のメール（seiichiro.takata@gmail.com）。事務局長は高田誠一郎さん。

文学部

◆**初観音会**　１月17日10時半、摩耶山天上寺（六甲ケーブル「山上駅」から六甲・摩耶スカイシャトルバス「摩耶山天上寺前」下車）。10時半からの初観音会にあわせて、「阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、世界各地の天災地変戦災物故者追善供養」、12時からは追悼の鐘をつく。幸せをよぶ「縁起汁」の無料接待もある。別途入山料が必要。同寺☎078・861・2684

芸術学部

◆**特別展「神戸べっぴんオルゴール」**　４月23日まで、六甲オルゴールミュージアム（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」）。ベビー子ども服メーカー創業者で、連続テレビ小説「べっぴんさん」のモデルとなった坂野惇子氏の夫・坂野通夫氏のコレクションを期間限定で展示。アンティーク・オルゴールなどの自動演奏楽器約50点＝**写真**＝のほか、絵画や写真を解説パネルや年表とともに紹介する。オルゴールコンサートでは、同館スタッフの解説を交え、実際にアンティーク・オルゴールの音色を鑑賞できる。10時５分と11～16時の毎時00分から各回約20分間演奏（１日７回）。１月12日～３月16日の毎週木曜日は休館。入館料大人1030円、４歳～小学生510円。六甲オルゴールミュージアム☎078・891・1284

◆**映像とお話と音楽でお届けする　観る！　聴く！　感じる！　プログラム**　２月４日14時（開場13時半）、オルビスホール（六甲ライナー「アイランドセンター」駅）。第１部は絵本「やまのゆうびんやさん」をスクリーンに映し、オリジナル楽曲と共に鑑賞。第２部は雁瀬由香さんのピアノと眞田彩さんのバイオリンによるクラシック音楽が楽しめる。500円、未就学児300円。ファクス（078・841・6110）かメール（nakanos@gaia.eonet.ne.jp）で申し込む。参加希望人数も記載。定員（300人）に達し次第締め切る。六甲山と市民のネットワーク☎078・851・4600

◆**ミントサロン「六甲山の上美術館・さわるみゅーじあむ」**　２月23日19時～20時半、ミント神戸18階のミントテラス（ＪＲ「三ノ宮」駅）。講師は六甲山の上美術館・さわるみゅーじあむの矢野茂樹館長。山上に美術館を開館した経緯や動機、今後の展望について話す。講演後に講師を囲んで懇親会もある。500円（懇親会費用含む）。メール（mintsalon@kobe-np.co.jp）かファクス（078・360・5514）に住所、氏名、電話番号、年齢、性別を明記し、六甲山大学事務局ミントサロン係へ申し込む。定員（50人）に達し次第、締め切る。同事務局（神戸新聞地域創造内）☎078・362・2983

食文化学部

◆**親子で作ろう木のおもちゃ・アメリカントラック**　２月28日まで11～18時（食事込みで約３時間を予定）、レストラン・こもれびの森（摩耶ロープウェー「星の駅」もしくは六甲ケーブル「六甲山上駅」から六甲摩耶スカイシャトルバス「丁字ケ辻」徒歩３分）。木のぬくもりが感じられるおもちゃを手作りする。パーツに好きな色や絵を描き接着剤で組み立てる。荷台部分は取り外し可能で、小物入れにもなる。大人のみの参加も可。トラック１台1500円、プレートランチ1200円、お子様ランチ800円（いずれも税別）。定員２人から。３日前までに要予約。こもれびの森☎078・891・0029

環境学部

◆**こうべ森の学校　森の手入れ、ぜんざいの振る舞い**　１月14日10時半～15時、再度公園・ログハウス前集合（ＪＲ「神戸」駅から「鈴蘭台」行きのバス「水源池前」徒歩約20分）。午前中は森で枯れ木の伐採や下草の刈り込み、午後は木工制作や園内観察会など。ぜんざいの振る舞いもある（餅と食器持参）。無料。神戸市建設局公園部森林整備事務所・こうべ森の学校担当☎078・371・5937

◆**冬芽観察会と七草がゆ**　２月５日10時15分～12時半、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。オニグルミやクロモジなどの冬芽を観察する。観察会の後は、七草がゆを作り味わう。参加無料（別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。定員100人。要予約。定員に達し次第、締め切る。定員に達していない場合は、当日参加も可。同園☎078・591・0253

総合学部

◆**うさことひつじろうのみつろうキャンドル手作り体験**　１月10日～３月10日11時～16時半（所要時間約30分）、六甲ガーデンテラス内・六甲石ころ亭（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲ガーデンテラス」）。ミツバチの巣から採取したみつろう（天然のワックス）を使い、キャンドルを作る＝**写真**。天然石や木の実、ビーズなどでデコレーションする。１個840円。水曜定休、３月７、８日はエリア休業日。六甲ガーデンテラス☎078・894・2281

◆**まやビューライン春節祭期間特別運行＆記念品プレゼント**　１月27日～２月２日（１月31日は定休日）始発10時～星の駅下り最終19時50分、摩耶ケーブル駅。中国の旧暦の正月にあわせた春節祭期間中、「まやビューライン」（摩耶ケーブル、摩耶ロープウェー）が特別夜間運行する。各日18時から先着30人に記念品をプレゼント。往復大人（12歳以上）1540円、小人（６歳以上12歳未満）770円▽片道大人880円、小人440円。まやビューライン星の駅☎078・861・2998

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU
六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com
わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています
協賛企業
領域をこえ 未来へ OJI
santica The New Heart of Kobe 神戸・三宮さんちか
ひとのときを、想う。JT
Daiwa House
想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA
順不同
【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp